



石巻広域クラブ通信

<No.65>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchinai2-12-3, Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854, Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2022年1月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2021-2022年度 主題 ==

クラブ会長 日野 峻「絆を深めて、共に喜びをもって活動しよう」
北東部部長 南澤一右(仙台青葉城)「続」変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！
東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)「私たちは次の世代のために何ができるか？」
アジア太平洋地域会長 大野勉(神戸ポート)「100年を超えて変革しよう」
国際会長 キム・サンチェ(韓国)「世界とともにワイズメン」

<今月の聖句>

「心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである」(マタイ5章3節)

<強調月間> JEF/EF/P. W. アレキサンダー遺産プロジェクト

1月第一例会(合同)プログラム

日時 1月28日(土) 18:00~20:00
場所 YMCA石巻センター(旧栄光幼稚園2階)
当番 青木まりえ・櫻井美智江

司会 青木まりえ

1. 開会点鐘 会長 日野 峻
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 会長あいさつ 石巻広域クラブ 日野 峻
横浜つづきクラブ 辻 剛
5. 両クラブメンバー自己紹介
6. 特別プログラム(東日本大震災報告)
 - (1) まもなく復興11年の今 1 清水弘一
 - (2) " 2 川上直哉
 - (3) " 3 参加者
7. 合同プログラム終了のあいさつ 会長 日野 峻
8. 聖句朗読・食前感謝 関川祐一郎
9. 食事・懇談 一同
10. 諸報告とアピール 各担当
11. ハッピーバースデー 会長

1/2 平井順子さん 1/3 林成江さん 1/12 木村千賀子さん
1/21 千葉寿恵さん 1/26 石川優子さん 1/28 櫻井宏之さん
12. ニコニコ 会計 櫻井美智江
13. 閉会あいさつと点鐘 会長 日野 峻

新年乃始乃

石巻広域ワイズメンズクラブ
21-22 会長 日野 峻

新しき 年の初めの 初春の 今日降る雪の いやしけ吉事(よごと)【訳】新しい 年の初めの 初春の… 今日降る雪のように もっともっと重なれよ 良い事が…(大伴家持の歌、4516首ある万葉集の最後の歌;万葉終焉歌)

一つ良い事が あった。二つ良い事があるのは稀なことだ。だから、おめでたい。 だったら、さらに三つめ、四つめと、良い事が続いてほしい、と大伴家持は歌っています。



私たちは良い年になりますようにと、新年には神仏に手を合わせる。良い事が重なれと… 年初には誰しものがそう願うと思います。私たちの組織活動の目的の趣旨は、どなたかの良い事の一つにでもなるような在り方を希求することなのかもしれませんね。<次ページにつづく>

12月データ/1月内容(新年の抱負、3.11こども文庫、大震災新書紹介など)

例会出席	23名	在籍会員数	22名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	15名	月間出席者	15名	スマイル	14,403円	50,689円
ビジター	2名	メーカーシップ	0名	ファン	89,002円	89,002円
ゲスト	6名	月間出席率	68%	BF	0円	0円

会長 日野 峻
副会長 青木 満里恵
" 石川 光晴
書記 清水 弘一
会計 櫻井 美智江
直前会長 大林 健太郎
担当主事 斎藤 勉

●本例会: 毎月 第4金曜日(18:30~20:30) ●第2例会(役員会) 第2金曜日

<前ページよりつづく>

「よい組織を作るための条件」として、アメリカの経営学者バーナードが提唱する有名な3条件があります。①共通の目的があること、②メンバーの貢献意欲があること、③コミュニケーションがなされていることです。そして、団子三兄弟ではありませんが、

この3条件を貫くものが必要不可欠ではないかと思うのです。それは「ワクワク感」「希望」「楽しさ」です。これがなければ活動意欲、モチベーション、一体感は長続きしませんね。コロナ禍だからこそ、この「ワクワク感」「希望」「願い」「楽しさ」を共に持ち合わせてワイズしていきませんか。



12月拡大役員会報告

日時 2021年12月24日(金) 16:00~17:00
場所 YMCA 石巻センター
出席者 日野峻、青木満里恵、大林健太郎、川上直哉、清水弘一、田村誠明

1. 開会点鐘
2. ワイズソング
3. 会長あいさつ
4. 軽食
5. 報告事項



日野会長
一同
日野会長

(1) 仙台広瀬川クラブ設立10周年記念特別プログラムの開催案内について

日時 2021年11月20日(土) 14:00~15:30
場所 仙台YMCA4階ホール
出席者 大林健太郎、川上直哉、清水弘一
プログラム 留学生による日本語でプレゼンテーション

(2) 12月クリスマス例会報告

日時 2021年12月11日(土) 16:00~18:30
場所 石巻センター 旧栄光幼稚園2階ホール
出席者 ゲスト・ビジター8名、メンバー15名 計23名

内容 ①礼拝(司式:関川牧師) ②祝会:ゴスペル亭パウロさんの福音落語、食事
献金 14,403円(国際・地域協力募金のために)
担当 実行委員会(姉齒委員長、田村、千葉、南)

(3) 3.11こども文庫の会(第10回)報告

日時 2021年12月11日(土) 13:30~15:30
場所 石巻センター
参加者 長沼、斎藤(み)、小松代、郷内、鈴木、日野、櫻井、川上、清水、大人2名、こども

4名、東京ゆりリトミック教室の皆さん
絵本 ①おにのめん ②のっぽのスイブル 155
ゲーム 松ぼっくりでクリスマスツリー作り
(4) YMCA ストレッチヨガの開催(パート26)の開催
日時 2021年12月1日(水) 10時~11時
場所 市営新蛇田第一集会所
会費 100円
その他 ヨガ教室終了後、お茶会を実施した

5. 協議事項

- (1) 横浜つづきクラブとの1月合同例会について
日時 2022年1月28日(金) 18:00~20:00 (ZOOM型式)
場所 石巻センター
プログラム 「東日本大震災から11年が経過して」別紙案参照
- (2) 思い出のランドセルギフトについて
「実行委員会規則」案の検討と意見交換
- (3) 次年度の(2022~2023)役員選考委員会の設置について(承認)
- (4) 神戸と石巻を繋ぐチャリティーコンサート(第3回)について
日時 2022年4月30日(土)
場所 石巻センター 旧栄光幼稚園2階ホール
交渉中の石巻会場出演者
①好文館高校吹奏楽部
②石巻少年少女合唱団
③「復興応援詩」の演奏と歌
- (5) クラブ通信新年号原稿投稿のお願い
「2022年への抱負」「一文字への思い」など
- (6) 2022年1月拡大役員会の開催について
日時 2022年1月14日(金) 18:30~20:00
場所 石巻センター
内容 1月合同例会開催準備とランドセルの積み込み作業を実施する。
- (7) その他
次年度に向けての課題などを協議

6. 閉会あいさつと点鐘 日野会長

■ 今後のクラブスケジュール(1~3月)

1月合同例会(横浜つづき)	1月28日(金)	石巻センター
思い出のランドセル発送	1月31日(月)	〃
2月拡大役員会	2月10日(木)	〃
YMCA ストレッチヨガ	2月16日(金)	新蛇田集会所
2月第一例会	2月25日(金)	石巻センター
3月拡大役員会	3月11日(金)	〃
3.11 記念追悼礼拝	〃	〃
3.11 こども文庫	3月12日(土)	〃

2022年1月拡大役員会報告

日 時 2022年1月14日(金) 18:30~20:00
場 所 YMCA 石巻センター
出席者 日野峻、青木満里恵、大林健太郎、川上直哉
櫻井美智江、清水弘一

1. 開会点鐘
2. ワイズソング
3. 会長あいさつ
4. 軽食
5. 報告事項



日野会長
一同

日野会長

- (1) 12月拡大役員会の開催と年末大掃除の実施報告

日 時 2021年12月24日(金) 14時~15:30
場 所 石巻センター
出席者 日野、青木、川上、清水

- (2) 思い出のランドセル発送準備作業の実施報告

日 時 2021年12月24日(金) 10:00~15:30
場 所 石巻センター
出席者 田村、日野、青木、川上、清水

- (3) 教会クリスマス礼拝報告

日 時 2021年12月24日(金) 16:00~20:00
場 所 石巻山城町教会/石巻栄光教会
出席者 関川牧師、平井順子、川上牧師、大林、青木、清水

- (4) 「復興応援詩」の打ち合わせ

日 時 2021年12月24日(金) 17:30~18:30
場 所 大林邸
出席者 大林友子さん(大林ワイズの母)、大林健太郎、青木まりえ、川上直哉、清水弘一

- (5) 3.11 こども文庫の会(第11回) 事前準備の会

日 時 2022年1月11日(火) 10:00~12:00
場 所 石巻センター
参加者 長沼利枝、斎藤みや子、小松代明見、郷内宣子、川上直哉、清水弘一

開催日 2022年1月22日(土) 13:30~15:30

絵 本 ①ほししいたけ ②帰ってきた小船

- (6) 「思い出のランドセル」実行委員会開催報告

日 時 2022年1月13日(木) 19:30~21:00
場 所 オンライン(ZOOM会議室)

内 容 (1) 協議・報告 (2) 前回以降の取り組みについて報告 (3) 実行委員会会則について (4) Y's×SDGs Youth Action 2022について (5) その他

6. 協議事項

- (1) 横浜つづきクラブとの1月合同例会について

日 時 2022年1月28日(金) 18:00~20:00 (ZOOM
会議室、入場 17:45~)

場 所 石巻センター

プログラム 「東日本大震災から11年が経過して」
別紙プログラム案協議

案内先 南澤北東部部長、東京むかでクラブ、神戸ポ
ートクラブ

その他 ランドセルの積込み準備作業 17時~18時

- (2) 思い出のランドセルギフト実行委員会について
①「思い出のランドセルギフト実行委員会規則」案の
検討 ②3 DBC 拠出金について(10万円) 承認
(3) 次年度の(2022~2023)会長、役員選考委員会の設
置について

選考委員長 日野 峻

選考委員 青木満里恵、石川光晴、清水弘一
櫻井美智江

- (4) 東日本大震災11年の記念行事について

日 時 2022年3月11日(金) 14:30~15:30
場 所 石巻センター/石巻栄光教会礼拝堂

内容案 記念礼拝、記念例会、その他

その他 神戸ポートクラブ大野メン・メネット出席

- (5) 東日本区主催ワイズナイトフォーラムの開催協力
要請について

日 時 2022年4月16日(土) 19時~20時

場 所 ZOOM会議

内 容 第一部 卓話:江夏一彰(東京武蔵野多摩ク
ラブ)

第二部 パネルディスカッション(石巻広域クラブ
を中心に4名位)

テーマ:東日本大震災から11年とCS活動について

- (6) 神戸と石巻を繋ぐチャリティーコンサート(第3
回)について

日 時 2022年4月30日(土) 13時~

場 所 石巻センター 旧栄光幼稚園2階ホール
石巻会場出演者の選定

①好文館高校吹奏楽部(交渉中)

②石巻少年少女合唱団(交渉中)

③「復興応援詩」の歌 大林友子さん作詞・作曲

- (7) クラブ通信新年号原稿投稿のお願い

「2022年への抱負を漢字1~2文字で表現」など

- (8) 2022年2月拡大役員会の開催について

日 時 2022年2月10日(木) 18:30~20:00

場 所 石巻センター

- (9) その他

次年度に向けての課題などについて協議

7. 閉会あいさつと点鐘

日野会長



県立自然公園旭山からの雪景色

明けましておめでとうございます！

2022年は十二支の寅年、新型コロナウイルスという疫病の厄除けの象徴になってと祈る毎日ですが、メンバーの皆さまから新年の抱負を漢字1~2文字に表現してコメントをいただきました。

「愉」：コロナ禍、災害などが続いて、閉塞感、不安感、無力感が世の中を覆っていて、いささか心身共に疲れま
す。何かしかの愉しさで癒され、免疫力アップですね。愉
しいことをめっけ隊。♥ 日野 峻

「蹴」：コロナ禍の運動不足解消のため、今年は学生
時代を思い出し、サッカーで汗を流したいと思いま
す。 関川祐一郎

「繋」：東日本大震災から11年。振り返
ればいろんなつながりがあった。人とヒ
トばかりではない。人とモノ、人とシゼ
ン、人とゲイジツ、人とドウブツなど
キリがない。人はどんな時でも何かにつ
ながって生きている。新型コロナウイルス
もその一つ。どんな未来に繋がって
いくのだろうか？ 清水弘一



「黙考」：いつも、ヘラヘラしないで、少し考えてから話すことを心
掛けたいです。(^^) 青木まりえ

「感謝」：改めて、生かされている存在、人に支えられている感謝
の気持ちです。 田村誠明

「笑」：今ではマスクをするのが当たり前になり顔の表情もよくわかりませ
ん。マスクを外して思いっきり笑いたい😁
笑う門には福来る。みなさんに福が来ますように！♥
櫻井美智江



「訪」：新型コロナウイルスの影響で、訪問できなかった場所が多々あります。今年は実
家、被災地支援で2年間出向していた岩手県宮古市にも行きたいし、北海道の知り合いに
も会いに行きたいと考えているところです。これから計画を立てます。 斎藤 勉

「藝」：「芸」と「藝」は、全く違う意味の言葉だ
そうです。「芸＝草を摘むこと」であり、「藝＝苗を
植えること」であるそうです。「芸術」はアート全
般を意味しますが、「藝術」は、教養を通して人間
を涵養する事を意味するそうです。コロナもじきに
終わり、次の時代がやって来るでしょう。そんな中
で、2022年は「藝」——新しい何かを、自分の中に・
周囲に、植え始めること——を目指してみたいと思
います。 川上直哉

「増減」：加齢とともに運動量や読
書時間などが減り、裏腹に健康診断
での再検査やテレビとの対面時間
などが増えてしまった。増えたもの
は減らし、減ったものは増やすよう
努めたい。 石田信正

「進」：邁進・前進・進歩・進化！！
昨年より進化した自分になります！
南 奈央子

「協働」：被災地の水産加工企業の
方々とともに、協働して販売支援活
動をまるやかに拡大していきたい。
大林健太郎



解体が始まったサン・ファン号

3.11 メモリアルプロジェクト

「3.11 こども文庫」1月開催

本年最初の3.11 こども文庫の会が1月22日(土)石巻センター2階ホールで行われました。今月の震災絵本は「帰ってきた小船」です。(文・伊藤浩、絵・石川かおり、訳・千葉直美)

東日本大震災から5年の2016年3月11日、石巻市雄勝町浪板海岸から津波で漂流し、米ハワイ州オワフ島で発見され雄勝町に戻るまでの物語です。

詳細は次月号に掲載いたします。



YMCA 報告

担当主事：斎藤 勉

1. 全体職員研修会

2月11日(祝・金)に予定していた全体職員研修会ですが、昨年に引き続き中止となりました。当初、名古屋YMCAの中村総主事をお招きしての講演をしていただく予定でしたがコロナ(オミクロン)の感染拡大に伴い中止の決定が運営会議の中で決定されました。

2. 春プロ、次年度に向けての準備

冬プロが終了したばかりですが、既に春プロのに向けての準備がスタートしました。また、並行して次年度に向けての様々な準備が進められています。

東日本大震災を伝え続ける児童書

『本箱は翼になって』(日本語・英語対訳)

千葉 直美 (著),

石巻市立東浜小学校児童(2020年度在籍)(挿絵), 市澤 マリア (翻訳)

石巻日日新聞 発売日 2021/12 (1200円+税)



2011年3月11日に発生した東日本大震災により、宮城県石巻市で津波の犠牲となった米国人女性テイラー・アンダーソンさん(当時24歳)。外国語指導助手(ALT)として子供たちに英語を教えていました。幼いころから読書が大好きで本を通じて日本を知り、大学卒業後、来日して夢を実現しました。夢を持つことの大切さは、「テイラー文庫」となって紡がれ続けています。ご両親が創設したテイラー・アンダーソン記念基金により、手作りの本箱と書籍(英語・日本語)がセットで「テイラー文庫」として、小学校や中学校など24校に寄贈されています。

『本箱は翼になって』は、宮城県牡鹿半島の小さな小学校、石巻市立東浜小学校の「テイラー文庫」がモデルです。テイラー・アンダーソン記念基金アドバイザーでもある筆者は、テイラーさんが2008年に石巻に赴任してから交流がありました。2019年より東浜小学校を度々訪れ、世界の絵本を英語や日本語で読み聞かせをしています。読書の楽しみを知り、世界に羽ばたいてほしいと願っていたテイラーさんの夢のバトンをつないでいきます。読後は、美しい澄みきった青い海を訪れ、おいしい牡蠣を食べたくなるかも……

石巻市内の本屋さんと石巻日日新聞(0225)95-5231で扱っています。どうぞよろしくお願いたします。

千葉直美のその他の作品

- ・『震災の石巻 井戸水とお父さん』創風社 ISBN-10: 4883521974
- ・対訳『震災の石巻 テイラーさんからの贈り物—津波の犠牲になったアメリカの先生』創風社 ISBN-10: 4883522121
- ・『アンドレさんのベンチ：東日本大震災石巻の物語』(私家版)
- ・『帰ってきた小船』(翻訳)三陸河北新報社 ISBN-10: 4906781063
- ・『The Taylor Anderson Story テイラー・アンダーソン物語』(翻訳)(私家版)



私家版についてのお問い合わせ先: e-mail nyodokawa@yahoo.co.jp



Y's Men International

Japan East Region 2021-2022 理事通信

主題 “Think for the next generation.” 「私たちは次の世代のために何ができるか？」
スローガン “We are stronger together than we are alone.” 「絆を深める時」

理事メッセージ

2021 年・2022 年東日本区理事
大久保知宏（宇都宮）



新年、あけましておめでとうございます。みなさま、どのようなお正月をお過ごしになったでしょうか？私は12月29日から会社は休みに入りましたが、ワイズ活動も同時にお休みさせていただいて30日から恒例となったお節造りを始めて、家庭サービスに集中いたしました。今回のお節料理からアジア太平洋地域の100周年記念事業のFood Storyに応募したいと考えています。Food Storyについての詳細は本号にも添付していますので、奮ってご応募ください。皆さんから日本の食文化を世界に発信いたしましょう。



新型コロナウイルス感染症の感染者数は年末から年始にかけてジワリと増えてきています。オミクロン株の市中感染も複数の地域で確認されてきて予断を許さない状況が続いています。クラブ運営では引き続きクラブメンバーの健康を一番に考えた運営をお願いいたします。私たちは9月から12月の三か月間に会員増強100日キャンペーンを行いました。その成果物として新規入会が今月から増えてくることを期待したいものの、再び例会のリアル開催が難しい状況の中で、どのように入会に結び付けていくのかを各クラブでお考えいただきたいと思います。

1月は国際選挙の月です。昨年からは郵便投票ではなく、インターネットを使用した投票となっています。今号では、国際選挙の投票について詳述していますので、投票権利を持っているクラブの会長もしくは代行の方には、期日（1月29日午前1時）までに必ず投票を行ってください。

本年がクラブメンバー一人一人にとって、実り多い年となり、充実した社会奉仕の年となることを祈念いたします。



写真は宇都宮市田川鎌倉橋で撮影した初日の出です。